

要 旨

放射線授業事例

題名	放射線の観察
応募代表者	大鰐町立大鰐中学校 鳴海 博史
共同応募者	なし
対象（校種・学年）	中学校・3年
教科	理科
単元	エネルギーとエネルギー資源
ねらい	放射線の飛跡の観察を通して、放射線の存在を知るとともに簡単な性質について理解する。
授業での実践	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 未実施
キーワード	霧箱、観察、簡易、ドライアイス
内容 (簡潔に)	<p>放射線の飛跡の観察は、生徒が放射線の基礎的な内容を、実感を伴って理解させるために有効な手立ての一つである。しかし、霧箱による観察を行うためには、簡易のものであってもある程度の準備物が必要となることから、実際に行う際に教師側に労力がかかることが予想される。そこで、今回の観察では、ビーカーやペトリ皿、ティッシュペーパーなど、できるだけ理科室にあるものを利用しながら、簡易霧箱による飛跡の観察を行うこととした。</p> <p>なお、簡易霧箱を作成する際、さらなる簡易化を図るため、寒剤に塩化カルシウムを用いた実験を試みたが、条件が難しくアルファ線の飛跡が観測できなかつたため、今回はドライアイスを用いた。</p>
参考文献	放射線等に関する指導資料 [第5版] (福島県教育委員会)